

第51回名古屋地区少年柔道大会実施要項（案）

- 1 主催 名古屋地区柔道少年団
- 2 後援予定 名古屋柔道協会 愛知県柔道整復師会 中日新聞社
東洋マシナルーツ・ディスプレイーション（株）小島鉄工所（株）杉山鉄工所
オンソー有限公司（株）大野構造設計（株）ユタカ建工
- 3 日時 **令和6年6月16日（日）** 受付：午前9時 開会式：午前10時
- 4 会場 愛知県武道館 第1競技場（大道場）
〒455-0078 名古屋市港区丸池町1-1-14（電話 052-654-8541）
- 5 参加資格 ① 名古屋地区柔道少年団加盟団体、若しくは主催者が認めた団体。
② 出場者は、健康体で保護者の同意を得ている小学生。
③ 出場者は、試合を行い得る技能を有する者と申込責任者が認めた者。
- 6 試合種別と方法
 - (1) 団体の部
 - ① チームは、道場・クラブ・教室等の単位（他所属との混成は認めない。）とし、各団体1チームとする。
 - ② 選手構成は、先鋒・次鋒は3・4年生とし、中堅・副将・大将は5年生以上とする。
 - ③ 選手配列は、学年順とし、欠員がある場合は前詰めとする。
 - ④ 試合方法は、紅白点取り試合とし、トーナメント方式で実施する。
 - ⑤ 試合時間は、正味2分間とする。
 - ⑥ 判定基準は、「一本」「技有」「僅差（指導差2以上）」とする。
 - ⑦ チーム間の勝敗は、勝者数の多い方を勝ちとし、勝者数が同じ場合は内容により決する。内容も同じ場合は代表者戦を行う。代表者戦は引き分けの中から抽選し、ゴールデンスコア方式（2分間）により勝敗を決する。（抽選は本部で行う）
 - (2) 個人の部
 - ① 試合種別は、学年別、男女別とする。
 - ② 試合方法は、各部ともトーナメント方式とする。
 - ③ 試合時間は、1年生～4年生は正味2分間、5年生・6年生は正味3分間とする。
 - ④ 判定基準は、「一本」「技有」「僅差（指導差1以上）」とする。
技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決するが、決勝戦はゴールデンスコア方式（2分間）により勝敗を決する。ゴールデンスコアでも技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決する。
- 7 試合規則 国際柔道連盟試合審判規定および国内における「少年大会特別規定」による。
- 8 表彰 団体・個人の部とも3位まで、賞状・賞品を授与する。
- 9 申し込み
 - (1) 申込方法 申込責任者は、出場選手の技能および健康状態を確認して、参加申込書に記入のうえ、**令和6年5月12日（日）必着で、メールで事務局へ申し込んで下さい。**
 - ・申込期限は厳守して下さい。
 - ・令和6年度名古屋地区柔道少年団加盟団体調査書を参加申込書と同時に送付して下さい。
 - ・参加申込書及び加盟団体調査書は名古屋地区柔道少年団ホームページにあります。

事務局

事務局長 石原征弘 〒493-8001 一宮市北方町北方字森道88

受付担当 武井宣明

【送付先】 〒494-0003 一宮市三条宮西6-1 ひまわり1-202

メールアドレス bisai.takei@gmail.com

Fax : 0586-86-4859

携帯電話 : 080-3289-1516

(注) 大会当日の申し込みおよび変更は原則として受け付けません。

ただし、団体の部の選手変更は試合開始前まで受け付けします。

(2) 審判員 申込団体より、審判員2名を選出して下さい。

(運営役員を兼務していただきますのであらかじめご了承下さい。)

(3) 参加費 1人 1,000円 (大会当日引率責任者が受付でまとめて納入して下さい。)

10 ゼッケン 柔道衣に次の要領でゼッケンを縫い付けること。付けていない選手は原則として出場できない。

図1 ゼッケンの縫い付け方

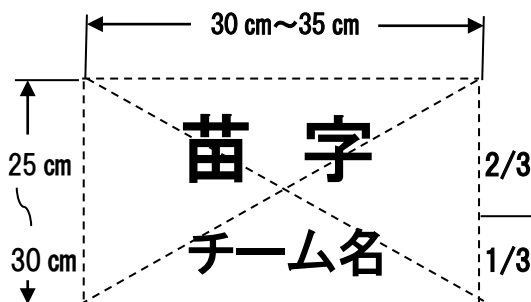
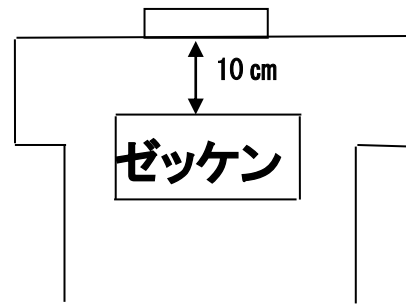


図2 縫い付け位置



① 布地は白色の晒歩太綾、サイズは横30cm～35cm・縦25cm～30cm。

② 後襟から10cm下部に点線部分を縫い付ける。(対角線も縫い付けること。)

③ 上2/3に苗字(姓)を、下1/3にチーム名を、太ゴシック(楷書)で記載し、男子は黒文字、女子は赤文字とする。

④ チーム内に同じ苗字(姓)の選手がいる場合は、名前の1字を記載する。

11 その他

(1) 選手の競技中における疾病ならびに傷害について、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。申込責任者は、必ずスポーツ安全保険等に加入しておくこと。

(2) 大会に備えて十分に体調を整えておくこと。当日体調が悪くなった場合は無理して出場しないこと。

以上